United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
UNESCO Associated Schools

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：２０１４年４月～２０１５年３月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、ＨＰ等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

１．学校概要

学校名　新潟県立燕中等教育学校

種別　□保育園・幼稚園　□小学校　□小中一貫教育
□中学校　□高等学校　■中高一貫教育
□教員養成　□技術/職業教育
□特別支援学校　□その他（　　）

住所　〒959－1201
新潟県燕市灰方８１５

E-mail：school@tsubame-ss.nein.ed.jp

Website：http://www.tsubame-ss.nein.ed.jp/

児童生徒数：男子 173 名　女子 313 名　合計 486 名
児童・生徒の年齢　12 歳～18 歳

２．担当者　※公表しません

３．実施活動（複数選択可）

□　地球規模の問題に対する国連システムの理解
■　国際理解
□　世界遺産
■　平和・人権
■　環境
□　気候変動
□　生物多様性
■　エネルギー
□　防災
■　食育
■　伝統文化
□　そのほか（　　）

４．活動概要

１年間の主な活動内容について簡単に記載願います

(1) 総合的な学習の時間

（別紙様式４）

平成２６年　総合的な学習の時間　全体計画

学番	中等3	学校名	県立燕中等教育学校
課程	全日制	分校名	

総合的な学習の時間の名称

ライフスタディー

学校の教育目標

地域に立脚しつつ地球的視野で活躍できる人材の育成

総合的な学習の時間の目標と具体的な方針

- 地元の素材を活用し、身近なものを通じて「生（生きる・ライフ）」について学習する。
- 日本、世界へと幅広い視野、考え方をもたせる。
- ユネスコスクールに加盟し、ユネスコの理念に基づき、活動や価値観を共有する。

総合的な学習の時間において、育てようとする資質や能力及び態度

学習方法に関すること	自分自身に関すること	他者や社会とのかかわりに関すること
• 問題状況をふまえて適切な課題を設定することができる。 • 必要な情報を広い範囲から迅速かつ適切に収集し、多角的に分析できる。 • 相手や目的・意図に応じて、適切に表現できる。	• 自らの行動を振り返ったり、自分自身を客観的に理解することにより、将来を見据え、より良い自分を目指し日常的に努力することができる。	• 互いに認め合い、尊重し合い、学び合うことができる。 • 主体的、創造的、協同的に行動することができる。

内容

学習課題	学習対象	学習事項		目標	具体的方策	時期
Life 命 （命の尊さ、自己の適性や能力発見） 人生 （未来に向かって、生き方・在り方を考える） 生活 （社会意識を高め、自己を見つめる） ※横断的・総合的・探求的に取り扱う。 ※主体的、創造的、協同的に取り組めるようにする。	生き方・進路	自分のあり方・生き方	性(生)に対する正しい理解	今後直面するだろう様々なこと、問題に対して、正しく理解しより良く生きることができるようになる。	性に関する講演会	1～6年
			人権に対する正しい理解・態度		人権・同和教育講演会	1～6年
			ボランティアの意義や態度		ボランティア　体験	1～6年
			交通安全に対する理解		交通安全講話	1～6年
			ＤＶ等の問題に直面したときの対応への理解		ＤＶについての講演会	4～6年
			薬物に対する正しい理解		薬物乱用防止講演会	4～6年
		• 職業観 • 自己の発見 • 自己実現の探 • 学ぶ意味、楽しさ、意義		職業に関する知識・理解を深め、自らの職業観を形成する。これらのことや自分自身の発見を通し、将来の生き方や進路について考えることができるようになる。	進路講演会	1～6年
					進路探求	1～6年
					大学講義体験	3年
					大学訪問（東北大学、筑波大学等）	1～5年
					職業体験	2年
	互いを尊重する態度、協同的な態度 地元の環境・産業・文化・歴史 ↓ 自然科学	他者と協力しつながる姿勢	自然の大切さ、自然との共生	互いに認め合い、尊重し合い、学び合う態度を醸成する。 地元の産業・文化・歴史を理解・体験をし、それを大切にし、それを発展させる態度を育成する。 地元の環境から、より広い視野での環境について考えることができるようになる。	新入生オリエンテーション	1年
			地元の産業の理解、職業観		地域の人材に学ぶ講演会	1年
			地元の産業・文化の理解、職業観		地域文化学習（越後獅子）	1年
			環境、食、地元の産業の理解		農業体験	2年
			エネルギー問題、環境対策		エネルギー学習	1年
			自然の大切さ、自然との共生		全校ウォーク	1～6年
			自然科学、環境問題		つくば科学の旅	1年
					修学旅行（種子島）	2年
	国際理解	• 自国や他国の言語や文化について理解 • 異なった他者を受け入れる姿勢。		自国および他国の言語や文化を理解し、それを尊重する態度を養う。	国際理解講演会	1～6年
					海外研修旅行	4年
	社会への興味・関心の喚起と社会と能動的に関わる姿勢の養成。				「全ての教室に新聞を」	1～6年

〈ユネスコスクールとの関連〉

本校はユネスコスクールに加盟している。総合的な学習の時間においては、ユネスコの理念に基づき、生徒一人ひとりが今取り組んでいることが地球で起きている問題に何らかの寄与をすること、さらにはその活動が他校のユネスコスクールの仲間と情報共有をすることで国際的に働きかけていることを理解し、未来に向けて継続的に活動してゆく学習姿勢を醸成する。

(2) 上記以外

１）ユネスコ世界寺子屋プロジェクトへの参加（全校生徒）

書き損じハガキを募り、全校生徒が協力した。

２）ユネスコスクール講演会（全校生徒）

平成２６年度４月に新潟市ユネスコ協会小林一大様より講演をいただき、ユネスコの成り立ちや、ESD 活動について学んだ。

３）留学生受け入れ（受け入れ学年・クラス、受け入れ家庭、全校生徒）
平成 25 年度 5 月から 6 月にかけての 3 週間 5 名のオーストラリアからの交換留学生を受け入れることで、国際文化理解、外国語学習を深めた。

（２）活動時間について（下記から選択して下さい。）

■　通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
■　時間外活動の時間を使用　　□　ユネスコクラブの活動として実施
□　その他（　　）